

ショーペンハウアー研究の新世紀へ

——主著刊行 200 周年を機縁とした国際共同研究——

第4回国際会議個人研究発表の募集

ショーペンハウアーの主著『意志と表象としての世界』(1818/1819) が刊行されてから 200 年になります。これを記念し、計 4 回の国際会議が、日本学術振興会科学研究費補助金研究プロジェクト(「ショーペンハウアー研究の新世紀へ—主著刊行 200 周年を機縁とした国際共同研究」〔基盤研究(B)(一般)、課題番号: 17H02281]) として、日本ショーペンハウアー協会との密接な協力のもとで開催されることとなりました。

このうち、第4回国際会議「ショーペンハウアーの新世紀」(2020年2月22日[土]~24日[月]、日本大学文理学部)の個人研究発表の募集(Call for Papers [以下 CFP]) を下記の要領で行いますので、ご案内申し上げます。ことに、ショーペンハウアー研究の新地平を開拓する若手研究者の応募を歓迎いたします。

(※第1回・第2回国際会議のプログラムは以下のウェブサイトを参照してください。http://schopenhauer.org/www200/ 内に掲載。第3回国際会議は、2019年10月フランクフルトでの国際ショーペンハウアー協会の会議で「宗教論・宗教哲学」のセッションとして開催されます。第3回国際会議の CFP はありません。)



◆応募要領

参加資格: 制限なし。(過去の CFP 受給者の再応募は認めますが、過去に受給されていない方を優先します)

応募期限: 2019年9月30日(月) (締切厳守)

言語: ドイツ語または英語

審査: 上記研究プロジェクトの編集委員会が行います(二重ブラインド審査)。

公開: 発表原稿は公開されます(下記「規定」5も参照下さい)。

参加補助金: 審査により採用された発表者のうちから2名を限度として、会場までの往復交通費(海外、および国内遠距離の場合は航空運賃エコノミークラス)と会期間の宿泊費とを支給いたします。

◆応募原稿に関する規定

1. 発表テーマ: 次の①~②のテーマのうち、一つ(以上)に関連するもの。①『意志と表象としての世界』研究。②ショーペンハウアー哲学のアクチュアリティ。

2. 書式と提出先:

(1) MS-Word DOC/DOCX-Format および PDF-Format(ただし非スキャンデータ)を用い、本個人研究発表の募集にもとづく提出である旨を明記の上、下記事務局まで添付メールでお送りください。尚、必要に応じてプリントアウトした原稿または(USB メモリー等の)電子媒体の郵送をお願いする場合があります。

(2) A4サイズにて、余白は上 35mm、下、左、右 30mm。フォントは Times New Roman。文字サイズはタイトル・本文・注・その他すべて 12 ポイント。文字間隔は標準。1 ページ 30 行で 10 ページ以内(またはタイトル・本文・注・その他の行数合計 300 行以内)。(分量厳守)

(3) 匿名による審査です。匿名性の確保のため、以下の点に留意して執筆・投稿してください。

※応募者の氏名、所属、連絡先等はメール本文に記載し、論文及び要旨には記載しないでください。

※自著を参照する場合も、「拙論」「拙稿」といった記載をせず、他の文献と同様に指示してください。

※氏名、所属、自著についての情報は、採用が決定した後にに入れていただきます。

(4) 論文の独創性に焦点を合わせた要旨(約 300 語)を一緒に提出してください。

3. 審査基準: 以下のウェブサイトを参照してください。
<http://schopenhauer.org/www200/cfp/>

4. 審査結果の通知: 採用の結果はできるかぎり早く、遅くとも 2019 年 11 月 10 日(日)までに通知いたします。希望者には上記の審査基準に照らした点数をお知らせします。尚、応募原稿はお返しできませんので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

5. 当日の国際会議でご発表いただいた原稿の著作権は、日本学術振興会科学研究費補助金研究プロジェクトチームに帰属します。

[連絡先] 192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236 創価大学文学部 伊藤貴雄研究室内 日本ショーペンハウアー協会事務局

E-mail: www200office@schopenhauer.org ウェブサイト: <http://schopenhauer.org/www200/>